

肝疾患 臨床検査でどう迫る？

CONTENTS

はじめに [佐藤雅哉] 1007

序章 総論

肝臓とは—肝臓の構造と働き [爲田雅彦, 他] 1012

肝臓に起こる主な病気 急性肝炎 [中山伸朗] 1018

肝臓に起こる主な病気 慢性肝炎 [平松直樹] 1024

肝臓に起こる主な病気 肝硬変 [浅岡良成] 1032

肝臓に起こる主な病気 肝臓癌 [岩永光巨, 他] 1038

1章 肝関連検査の見方

肝臓の炎症にかかわる検査—肝臓に起こる“火災”を調査する [山崎正晴] 1046

肝臓の線維化にかかわる検査 [豊田秀徳] 1052

肝臓の腫瘍マーカー [熊田 卓, 他] 1058

肝疾患にかかわる遺伝子多型 [松浦健太郎, 他] 1064

2章 急性の肝疾患

急激な肝酵素の上昇がみられた際の
鑑別と検査オーダーの流れ [内野康志] 1072

急な肝酵素上昇がみられた際の超音波検査の役割 [小川真広] 1078

急性 B 型肝炎のウイルスマーカー [四柳 宏] 1086

B 型肝炎ウイルスの再活性化とモニタリング [奥村彰規, 他] 1090

EB ウイルス感染のウイルスマーカー [乾あやの, 他] 1094

スコアリングによる自己免疫性肝炎の診断 [大平弘正] 1098

3章 慢性の肝疾患

病理検体を用いた肝線維化評価 [山内直子]	1104
超音波エラストグラフィを用いた肝線維化診断 [黒田英克]	1111
臨床検査を用いた肝硬変患者における	
肝予備能の評価 [久保貴裕, 他]	1118
発癌高リスク群の設定 B 型慢性肝炎 [保坂哲也]	1122
発癌高リスク群の設定 脂肪肝 (NASH) [中塚拓馬]	1128
発癌高リスク群の設定 C 型肝炎治癒 (SVR) 後 [瀬崎ひとみ]	1136
C 型肝炎ウイルス治療法の変遷	
— 直接作用型抗ウイルス薬が変えた C 型肝炎治療 [芥田憲夫]	1142
肝腎症候群における臨床検査の役割 [古殿孝高, 他]	1147
肝性脳症における血中アンモニア検査の位置付け [片山和宏]	1152
肝移植周術期に行われる臨床検査 [河地茂行]	1156
肝硬変患者における凝固・抗凝固・線溶異常 [秦浩一郎]	1162

4章 肝腫瘍

肝細胞癌原因の変遷 [建石良介]	1170
肝癌の病理診断 [上野彰久, 他]	1174
肝腫瘍診断における	
ソナゾイド [®] 造影超音波の役割 [西村貴士, 他]	1182
機械学習による肝癌診断 [佐藤雅哉]	1190
進行肝細胞癌に対する薬物治療 [上嶋一臣]	1196
造影超音波を用いた肝癌の治療効果予測 [杉本勝俊, 他]	1202
臨床検査を用いた肝癌の予後予測 [平岡 淳]	1208